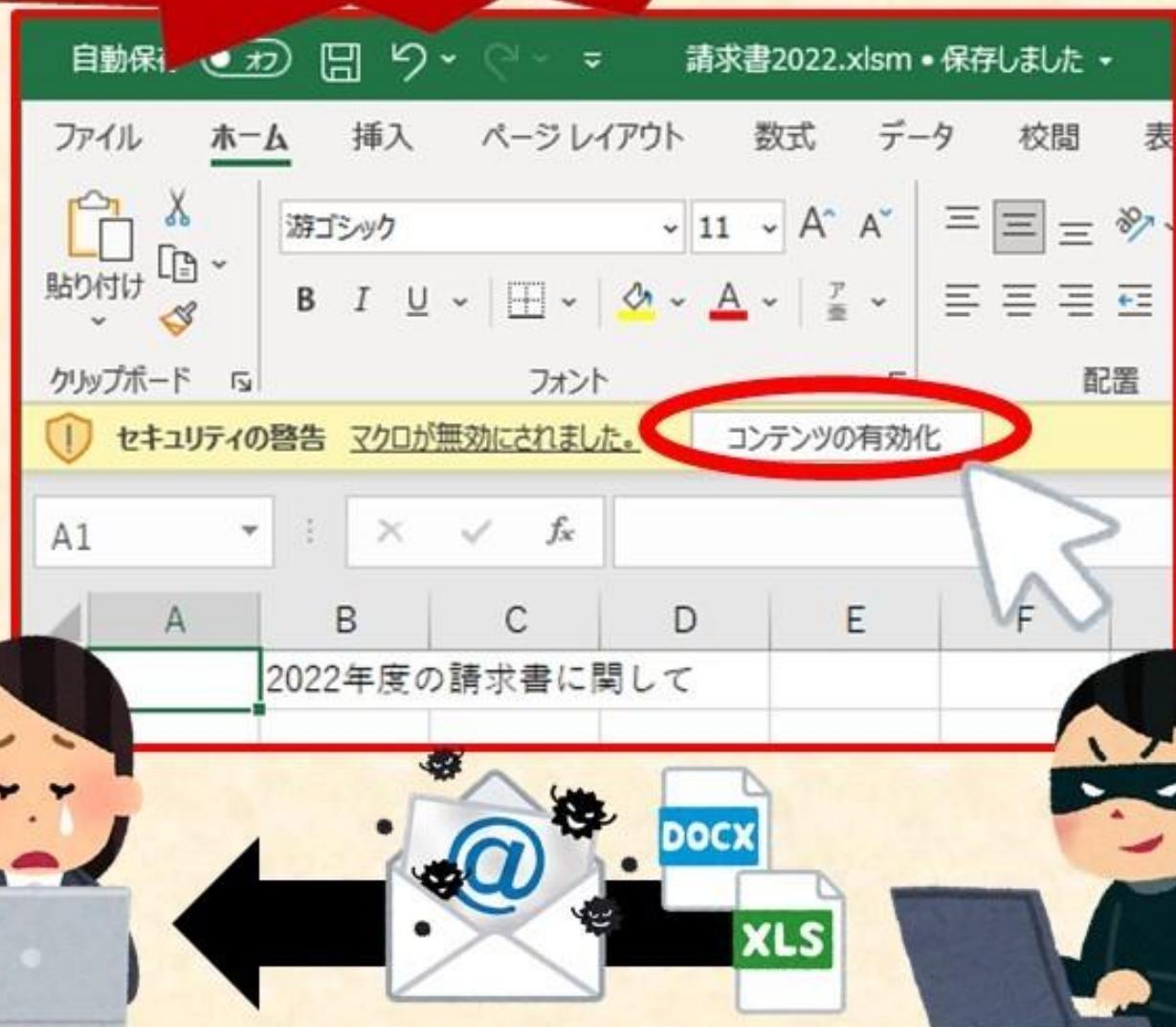


添付ファイルのそのボタン 本当に押しちゃって大丈夫？



危険なコンピュータウイルス「Emotet」が大流行中！！

とっても便利なメールの添付ファイルですが、この添付ファイルを開いた際に、安易にコンテンツの有効化ボタンを押していませんか？？

実はそのボタン、とっても危ないコンピュータウイルス
「Emotet」の感染ボタンかもしれませんよ？？

まず、設定を確認しましょう

設定次第では、ファイルを開いただけでEmotetに感染するかもしれません。

【参考】コンテンツの有効化設定の確認方法

※Excel・Word共に共通の手順で設定できます

設定の確認手順

1. 「ファイル」の「オプション」から「トラストセンター(※)の設定」を開く
2. 「トラストセンター」から「マクロの設定」を開く
3. 「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」を選ぶ
(※) バージョンにより「セキュリティセンター」と表記されている場合もあります

マクロの設定

- 警告を表示せずにすべてのマクロを無効にする(I)
- 警告を表示してすべてのマクロを無効にする(D)
- デジタル署名されたマクロを除き、すべてのマクロを無効にする(G)
- すべてのマクロを有効にする (推奨しません。危険なコードが実行される可能性があります)(E)

この項目をチェック☑

この設定がされていれば、マクロが自動的に実行されることはありません。ファイルを開いても「コンテンツの有効化ボタン」を押さなければ大丈夫です。

取引先・知人のメールにも気を付けて！

① Emotet の感染メールを送付

② Emotet に感染

Aさん

Aさんから
メールだ!!

③ AさんのPCからメール
情報を盗み取る

Bさん

④ Aさんの情報を使って
Bさんに感染メールを送付

⑤ Emotet に感染

コンテンツの有効化ボタンを押してしまったら

- ◆ 企業内の報告窓口に速やかに連絡をしましょう。
- ◆ 一般社団法人JPCERTコーディネーションセンターや独立行政法人情報処理推進機構(IPA)などの連絡窓口に相談しましょう。

パスワードでお困りの 経験ありませんか？

PASSWORD...



ランダムな英数字や長さと
言われるけど、どうすれば
安全なパスワードを作れる
のか分からん！

サービス別にパスワードを
変更すると**覚えられない**！



こんなときには？

できるところから始めてみませんか？

STEP① まずは設定したパスワードを見直そう

よくあるNGパターン

- ・ “1234”など短いもの
- ・ “Password”など単純なもの
- ・ “1225taro”(氏名+生年月日)など推測されやすいもの

理想的なパスワード

- ・ “9876485653”(長くする)
- ・ “VIwnIVIRrBK”(複雑にする)
- ・ “9867hoge”(無関係の数字+文字列にする)

理想的なパスワードは、英数字や記号をランダムに、長く並べたものです（12文字以上が目安です）。しかし、「それは難しいなあ」とお思いの方は、少しでも複雑にすることから始めてみましょう。また、複数の単語や文章をパスワードにすることで、比較的覚えやすく長いパスワードを作ることもできます。

例： 4月は陽気な季節
寿司天ぷらおにぎり2500円



4gatsuha-youkina-kisetsu
sushi#tenpura#onigiri#2500yen

STEP② パスワードが覚えきれないときは？

パスワードの使い回しをしてはダメと頭ではわかっていても、記憶できる数には限界がありますよね？そんな時はこんな方法もありますよ！

- ・ 手帳や紙に書いて大切に保管
(他の人の目に付きにくい場所に置く)
- ・ スマートフォンやパソコンの中にファイル形式で書いておいて**ロックをかけておく**



STEP③ 便利なツールの活用も！

「**パスワードマネージャー**」と呼ばれるパスワードの作成と保管に活用できる便利なツールもあります。

パスワードマネージャーでは、ランダムな英数字記号のパスワードを作成する機能と、IDとパスワードを管理する機能が備わっており、PCとスマホのどちらでも利用することができます。

